

5月に入り、爽やかな青空に気持ちのよい風が吹き、初夏を感じる時季になりました。外遊びが大好きな子どもたちは、時には汗をかきながら力いっぱい走ったり、ゲーム遊びをしたりして、身体を動かすことを楽しんでます。新しいことやちょっぴり難しいことにも挑戦して、子どもたちの『やってみよう』『がんばってみよう』の気持ちを育てていきたいと思ひます☆



☆憧れのひまわり組☆

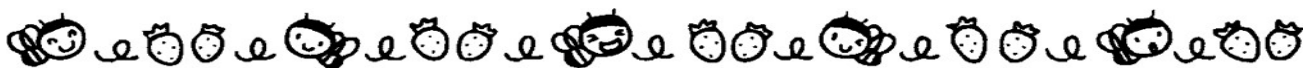
ひまわり組になって1か月が経ち、少しずつ『保育園で一番大きいお兄さん・お姉さん』の意識が芽生えてきています。まだまだ慣れない環境で泣いている0・1歳児を見つけると、全力のいないいないばあであやしてみたり、小さい子に合わせて身体を縮めながら一緒に手を繋いで歩いたりしています。また、園庭遊びからお部屋に帰る時の誘導も、保育者相手だと『いやいやさん』になってしまう2歳児も、ひまわり組に手をひかれると嬉しそうにお部屋に向かうのです。時にはうまく思いが伝わらずに困ってしまうこともありますが、ちびっこ先生ながら頑張る姿はとても頼もしいです☆



☆世界にひとつのこいのぼり☆

ひまわり組では『スクラッチ(ひっかき絵)』をメインにしてこいのぼりを作りました。まずはクレヨンで画用紙をカラフルに塗りつぶし、さらにその上から黒で塗りつぶしていきます。「せっかくきれいに塗ったのに、なんで真っ黒にしちゃうの〜!？」と戸惑い顔の子どもたちでしたが、真っ黒の画面を竹串で引っ掻いていくと…「うわぁ!!夜の空に虹が出てきた!!」「花火みたいだね☆」と、まるで魔法のようなお絵かきに驚いたり喜んだりしていました。そして、矢車代わりに折り紙で風車も作りました。『よく回る風車を作る為には、折り紙の線や角をぴったりと合わせること』を合言葉に、丁寧に折っていく子どもたち。出来上がると、さっそく頬を大きく膨らませながらふーふー吹いて回していました。

さまざまな工程を経て、時間をかけて作りあげたひまわり組のこいのぼりです。この1年間で、いろいろな制作方法に取り組んでみたいと思ひます♪



☆畑仕事も楽しいね☆

給食大好き☆でも、お野菜はちょっと減らして…と、旺盛な食欲ながらも、お皿の中で存在感を示す野菜にはやっぱり苦手意識がある子どもたちです。が、野菜の栽培には『どんな夏野菜を育てようか♪』と興味津々!!『野菜を育てる為には、まず畑作りから』ということで、園舎横の畑とちゅーりっぷ組横の畑の草取りをしました。軍手をつけて意気揚々と向かったものの、畑を見て「うわぁ…草ぼーぼーだね…」と、初めはどこからどんなふうにつけたらよいか分からず戸惑っていました。が、「ひまわり組のお仕事だ!!がんばろう!!」の掛け声でやる気上昇。時には飛び出てきた幼虫やトカゲに叫び声(!?)をあげながらも、一面の雑草を相手に奮闘していました☆きれいになった畑で何を育てるか…わくわくの子どもたちです。

◎身近なものを使った肥料作りにも挑戦してみたいと考えています。いいアイデアがありましたら、ぜひぜひ教えてください♪